

民間シェルターでの DV被害者支援

NPO法人山口女性サポートネットワーク
小柴久子

NPO法人山口女性サポートネットワークの紹介

- 2001年 女性への暴力ホットライン開設
- 2002年 NPO法人山口女性サポートネットワーク設立

暴力被害女性と子どもの支援

相談から自立支援までの切れ目のない長い支援

自立後の問題解決(孤独、対人関係、貧困)

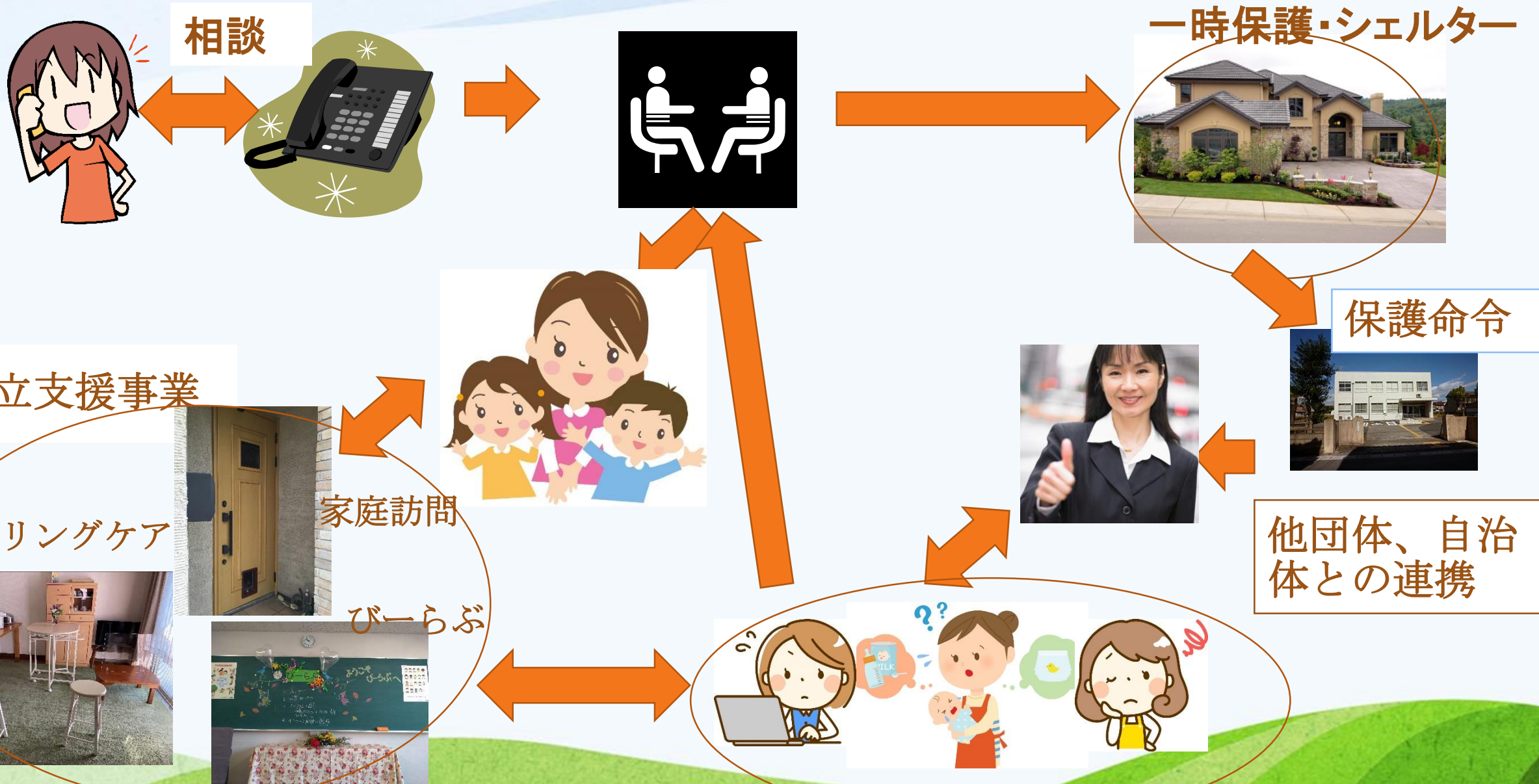
⇒事業所、不動産屋、運搬業者、女性団体、医師など連携

山口女性サポートネットワーク事業内容

- ・ 相談事業：電話・メール・SNS(今年11月～)
- ・ 一時保護事業：シェルター4家族、ステップハウス1家族
- ・ 自立支援事業： ヒーリングケア
びーらぶプログラム11月～
自助グループ、バスハイク
- ・ 広報啓発事業：デート防止教育、DV性暴力の講演会等

再被害の防止

支援の流れ: 相談⇒保護⇒自立支援



民間シェルターの課題

- ・ たくさんの民間シェルターが必要
必要な支援を工夫次第でできる。
- ・ しかし 収入源がない。財政的に不安定
 - ・ 人件費が後回し⇒若い人材確保が難しい⇒後継者が見つからない
- ・ 一度加害者と離れただけで終わらない。再被害の防止が必要
⇒自立支援の充実